令和７年度　初任者研修

授 業 実 践 研 究 テ ー マ 設 定 ・ 実 践 研 究 プ ラ ン

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 勤務校 |  | 氏名 |  |

１．授業実践研究のテーマ

|  |
| --- |
|  |

２．テーマ設定の理由・期待される効果など

|  |
| --- |
|  |

※箇条書きでもよい。

３．具体的な取組の内容や方法など

|  |
| --- |
|  |

※箇条書きでもよい。

メモ（研修当日のメモ欄として活用）

|  |
| --- |
|  |

授業実践研究テーマ設定について

初任者研修授業実践研究の流れ

「学び続ける教員」として授業実践のサイクルを身につける。

１　研修「5月　No.114a授業づくり①」

※事前レポート「学習指導における課題・工夫点」

２　研修「6月　No.114b授業づくり②　　No.113授業実践研修Ⅰ」

　　　　※事前レポート「授業実践研究のテーマ設定・実践研究プラン」

自分の授業実践の実態と課題を把握し、児童・生徒の実態に応じたテーマを設定。

３　実践　テーマに向けた具体的な取り組みを決め、授業実践を行い、振り返りを行う。

４　実践　実践をレポートにまとめ、省察を行う。※レポート「授業実践研究（中間報告）」

５　研修「10・11月　No.161授業実践研究の共有」

クロスセッションで、実践を捉え直し、新たな課題を設定。

６　実践　実践をレポートにまとめ、省察を行う。※レポート「授業実践研究（最終報告）」

７　研修「1・2月　No.162教育実践研究の共有」

クロスセッションで、実践を捉え直し、次年度に向けた課題を設定。

○授業実践研究は、初任者研修、２年目研修、３年目研修の柱である。

○重点的に研究していくテーマを設定して取り組んでいく。

○１年間かけて取り組めるテーマを設定する。

・学校の研究主題がある場合、それに関連させたテーマにしてもよい。

・具体的な取り組みが伝わるテーマ設定とする。

・テーマは実践しながら修正・変更しても構わない。

(過去の授業実践研究テーマ例)

・「楽しい」と感じる授業づくり

～「わかる、できる」から「考える」を目指して 課題研究を通しての実践～

・児童が「発表してみたい」と感じられる発問の工夫～揺さぶり・切り返しを意識した指導～

・他者との学び合いで思考力を向上させる学習活動の工夫

・自分の考えをもち、伝える算数の授業づくり

・「自分ごと」として捉える授業づくり ―発問の工夫と教科横断的な視点－

・聴いて 考えて つなげる授業 －児童の話す・聴く力 教師のファシリテート力－

・「問い」を活用して、生徒の思考力・表現力を高める授業づくり

・ユニバーサルの視点を取り入れた授業の工夫～焦点化を意識した授業づくり～